

第16回「県内企業景気動向調査」結果

(平成20年8月調査)

※8月調査はアンケートのみの簡易調査です。

【景気動向調査の要旨】

- ◆ 県内企業の業況は、自社の業況判断を示すD I 値（「自社の業況」D I 値）でみて、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲26.8となっており、前回調査時点（平成20年5月）と比べて9.3ポイント低下するなど、悪化しつつある。
- ◆ 業種別では、製造業のD I 値が32.9ポイントの大幅な下落となったほか、卸・小売業でもD I 値が低下した。建設業とサービス業はD I 値が若干改善したものの、おおむね低調に推移している。
- ◆ 地域別では、最上を除く5地域で前回調査時点と比べてD I 値が低下するなど、各地で景気の悪化の兆しがみられる。特に、製造業の業況悪化を受けて村山北部、置賜、庄内田川など製造業の集積が進んでいる地域ではD I 値の低下が目立った。
- ◆ 業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲29.4となっており、先行き不安感が先行。

【特別調査の要旨】

- ◆ 今年度の設備投資動向について
 - ・設備投資に消極的な企業が増加。設備投資を予定していない企業は全体の64.8%。

平成20年8月

株式会社荘銀総合研究所

I. 山形県の景気動向

1. 概況

県内企業の業況は、自社の業況判断を示すD I 値（「自社の業況」D I 値）でみて、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲26.8 となっており、前回調査時点（平成20年5月）と比べて9.3ポイント低下するなど、悪化しつつある。

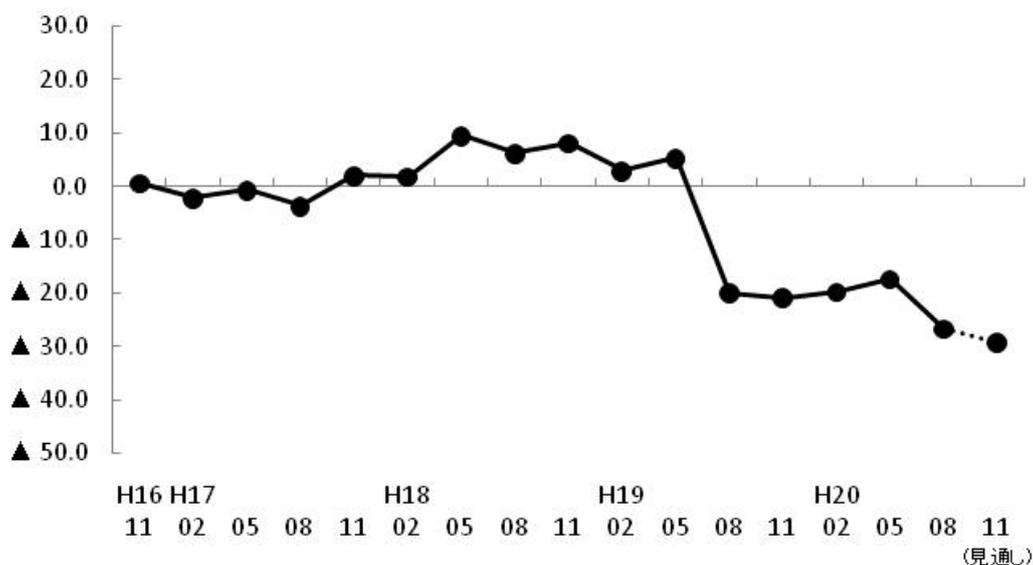
業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲29.4 となっており、先行き不安感が先行。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
	(前期比)					
H 19.08	▲20.1	(▲14.5)	▲13.5	▲19.6	▲4.8	▲13.1
H 19.11	▲20.9	(▲11.7)	▲14.7	▲21.8	6.9	▲18.6
H 20.02	▲19.9	(▲14.0)	▲12.3	▲27.9	▲1.5	▲23.3
H 20.05	▲17.5	(▲23.5)	▲6.0	▲21.5	▲6.7	▲22.9
H 20.08	▲26.8	(▲22.1)	▲10.8	▲26.2	▲7.6	▲24.0
H 20.11(見通し)	▲29.4	(-)	▲21.6	▲31.6	▲7.6	▲32.7

※「売上高」D I 値は建設業の「完成工事高」を含んだ値。

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



2. 業種別の動向

(1) 建設業

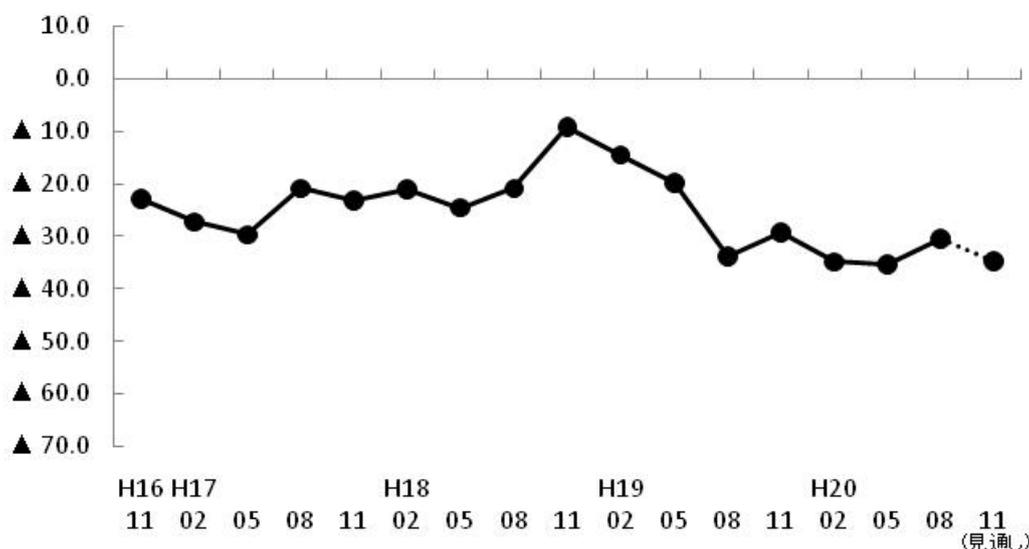
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲30.5 となっており、前回調査時点と比べて 5.0 ポイント改善したものの、低調に推移している。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲34.8 となっており、依然として先行き不安感が先行。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		完成 工事高	営業 利益	手持 工事高	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)					
H 19.08	▲34.0	(▲31.0)	▲35.0	▲29.0	▲33.0	▲22.0	▲27.0
H 19.11	▲29.3	(▲17.3)	▲32.8	▲30.2	▲18.9	7.7	▲28.4
H 20.02	▲35.0	(▲25.7)	▲40.2	▲47.0	▲32.4	▲19.7	▲35.0
H 20.05	▲35.5	(▲37.1)	▲22.5	▲31.4	▲35.5	▲26.6	▲34.6
H 20.08	▲30.5	(▲33.0)	▲24.3	▲33.9	▲37.4	▲19.1	▲31.3
H 20.11(見通し)	▲34.8	(-)	▲32.2	▲46.1	▲41.7	▲15.6	▲44.4

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(2) 製造業

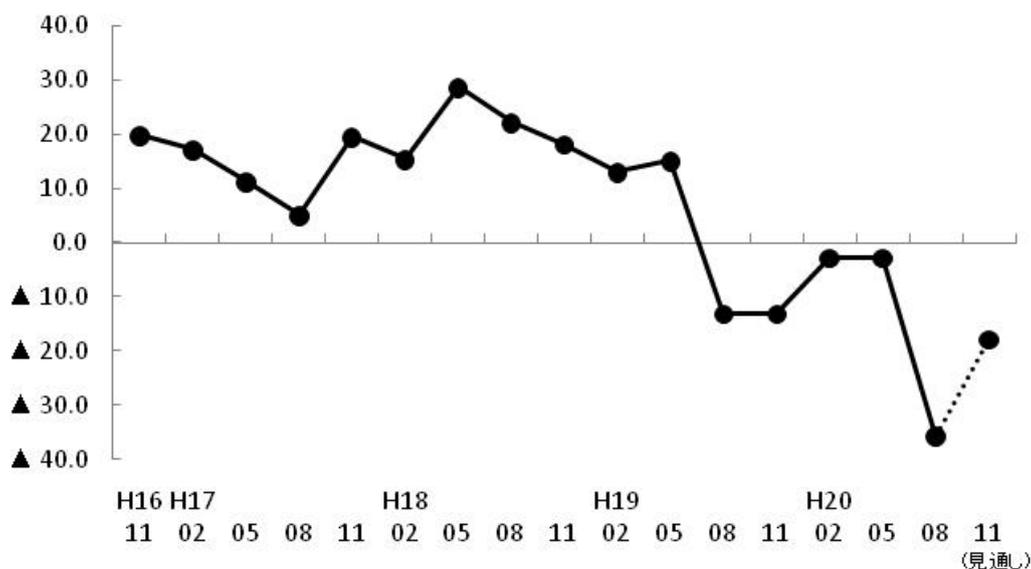
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は前回調査時点より 32.9 ポイント低下して▲35.7 となるなど、大幅に業況が悪化した。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲17.8 となっており、回復に向けては停滞ムードも漂う。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)							
H 19.08	▲13.1	(▲8.5)	▲8.5	▲12.4	▲73.6	▲9.3	0.0	▲3.1
H 19.11	▲13.1	(▲3.6)	▲10.2	▲17.5	▲78.1	▲13.1	7.3	▲8.8
H 20.02	▲2.8	(▲2.1)	6.3	▲19.8	▲79.6	▲12.6	4.9	▲9.1
H 20.05	▲2.8	(▲11.2)	4.9	▲15.3	▲83.3	▲17.4	▲7.0	▲11.1
H 20.08	▲35.7	(▲28.7)	▲16.3	▲30.2	▲84.5	▲13.2	▲10.1	▲17.8
H 20.11(見通し)	▲17.8	(-)	▲10.0	▲22.5	▲76.0	▲26.3	▲8.5	▲23.3

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(3) 卸・小売業

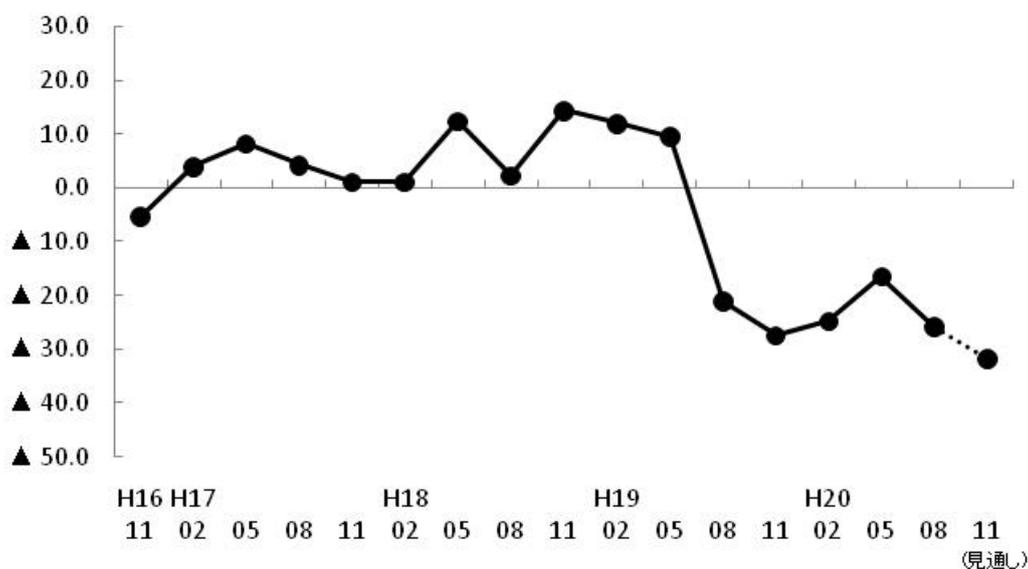
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲25.8 となっており、前回調査時点より 9.3 ポイント低下するなど、一進一退の動きとなっている。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲31.9 となっており、先行き不安感が先行。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)							
H 19.08	▲21.2	(▲9.1)	▲6.1	▲29.3	▲40.4	▲16.2	0.0	▲15.1
H 19.11	▲27.5	(▲16.5)	▲6.4	▲25.7	▲48.7	▲6.5	▲1.8	▲20.1
H 20.02	▲24.8	(▲11.4)	▲8.5	▲27.6	▲59.1	▲19.1	▲1.9	▲27.6
H 20.05	▲16.5	(▲24.3)	0.0	▲18.3	▲69.6	▲8.7	▲0.8	▲22.6
H 20.08	▲25.8	(▲10.3)	4.3	▲19.8	▲69.0	▲9.5	▲4.3	▲26.7
H 20.11(見通し)	▲31.9	(-)	▲20.7	▲24.2	▲60.3	▲31.9	▲0.9	▲30.1

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(4) サービス業

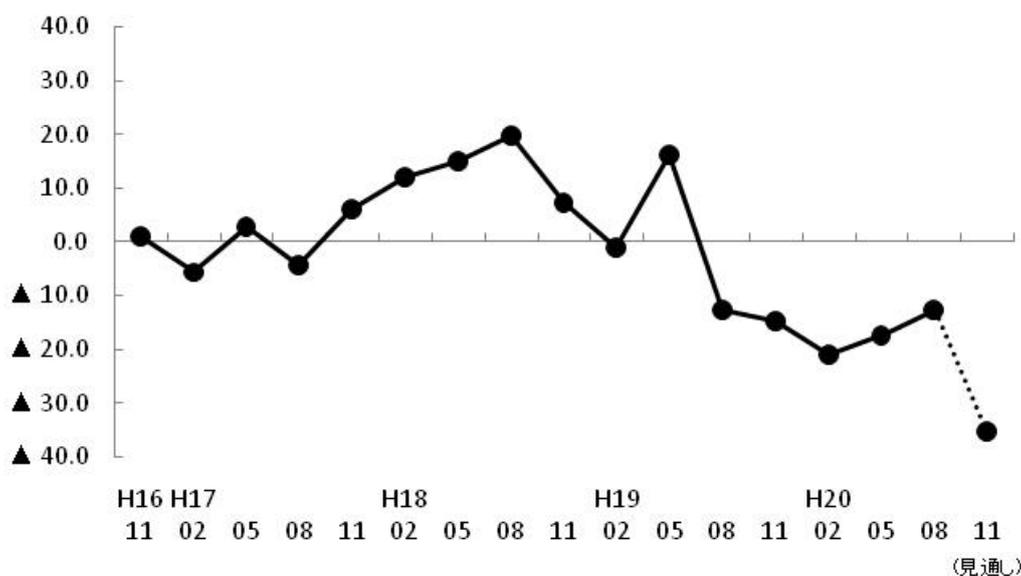
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲12.8となっており、前回調査時点より4.6ポイント改善するなど、2期連続で回復に向けた動きが続いている。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲35.3となっており、継続的な回復は見込みづらい。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
		(前期比)				
H 19.08	▲12.8	(▲10.5)	▲4.7	▲8.1	2.3	▲9.3
H 19.11	▲14.7	(▲10.8)	▲8.8	▲13.7	14.7	▲18.7
H 20.02	▲21.1	(▲19.3)	▲10.1	▲18.3	10.1	▲24.8
H 20.05	▲17.4	(▲23.4)	▲7.8	▲21.7	9.6	▲25.2
H 20.08	▲12.8	(▲14.7)	▲5.9	▲19.6	4.9	▲20.6
H 20.11(見通し)	▲35.3	(-)	▲25.5	▲35.3	▲4.9	▲34.3

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



3. 地域別の動向

(1) 概況

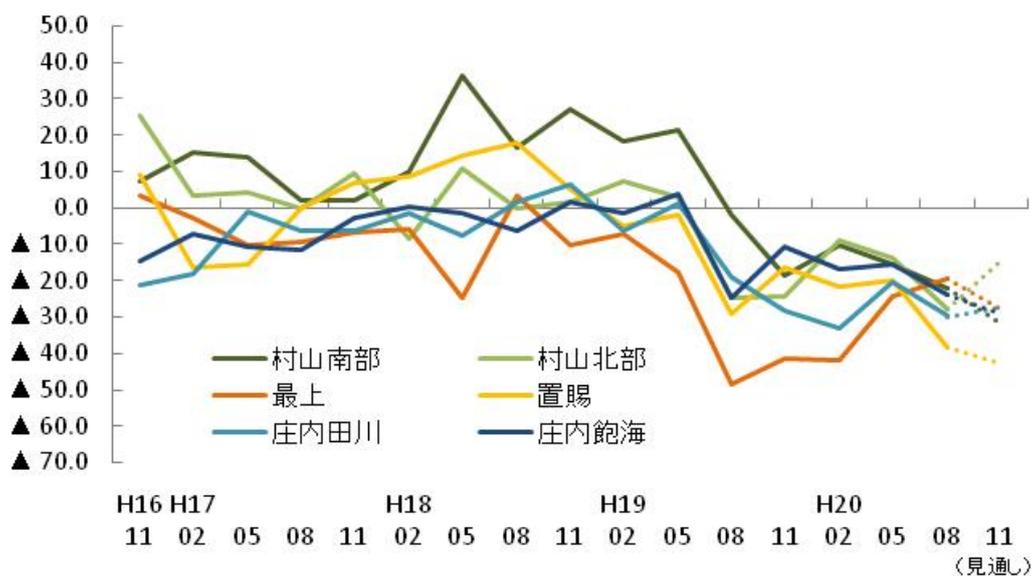
県内各地の景気動向は、「自社の業況」D I 値（前年同期比）がすべての地域で「悪い」超。最上を除く 5 地域で前回調査時点と比べてD I 値が低下するなど、各地で景気の悪化の兆しがみられる。特に、製造業の業況悪化を受けて村山北部、置賜、庄内田川など製造業の集積が進んでいる地域ではD I 値の低下が目立った。

業況の先行き見通しは、村山北部と庄内田川でD I 値が改善傾向を示したが、それ以外の4地域では悪化するなど、総じて浮揚感に乏しい。

地域別「自社の業況」D I 値（前年同期比）

（前年同期比） （調査時点）	村山 南部	村山 北部	最上	置賜	庄内 田川	庄内 飽海
H 19.08	▲1.8	▲24.6	▲48.4	▲29.1	▲19.0	▲25.0
H 19.11	▲18.5	▲24.3	▲41.2	▲16.4	▲28.6	▲10.6
H 20.02	▲10.3	▲8.9	▲41.7	▲21.5	▲33.3	▲16.8
H 20.05	▲15.2	▲13.8	▲24.3	▲20.0	▲20.5	▲15.6
H 20.08	▲22.0	▲27.9	▲19.5	▲38.2	▲29.9	▲24.0
H 20.11(見通し)	▲31.6	▲14.8	▲27.8	▲42.6	▲27.6	▲29.2

地域別「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(2) 各地の主要DI値の動向

① 村山南部

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 20.05	▲15.2	(▲21.6)	2.4	▲15.2	1.6	▲21.6
H 20.08	▲22.0	(▲25.5)	▲11.5	▲22.8	▲6.1	▲21.0
H 20.11(見通し)	▲31.6	(-)	▲12.2	▲24.6	▲0.9	▲27.2

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 20.05	▲28.6	▲20.7	▲16.6	▲2.6
H 20.08	0.0	▲57.2	▲22.9	▲2.9
H 20.11(見通し)	▲35.3	▲32.1	▲51.4	▲8.8

② 村山北部

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 20.05	▲13.8	(▲18.5)	▲7.7	▲12.3	▲10.8	▲13.9
H 20.08	▲27.9	(▲16.3)	▲11.5	▲9.8	▲14.8	▲14.7
H 20.11(見通し)	▲14.8	(-)	▲9.8	▲24.6	▲9.9	▲27.9

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 20.05	▲25.0	3.4	▲30.0	▲30.0
H 20.08	▲20.0	▲28.0	▲27.2	▲40.0
H 20.11(見通し)	▲20.0	4.0	▲18.2	▲50.0

③ 最上

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 20.05	▲24.3	(▲29.7)	▲10.8	▲48.7	▲24.3	▲43.2
H 20.08	▲19.5	(▲30.5)	▲2.8	▲22.2	▲2.8	▲38.9
H 20.11(見通し)	▲27.8	(-)	▲27.8	▲36.1	▲19.5	▲47.2

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 20.05	▲44.5	0.0	14.3	▲40.0
H 20.08	▲29.5	▲14.3	▲16.6	0.0
H 20.11(見通し)	▲41.2	▲14.3	0.0	▲33.3

④ 置賜

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 20.05	▲20.0	(▲28.6)	▲2.8	▲34.2	▲10.0	▲28.6
H 20.08	▲38.2	(▲32.4)	▲11.7	▲36.8	▲16.2	▲39.7
H 20.11(見通し)	▲42.6	(-)	▲36.7	▲47.1	▲16.1	▲50.0

(業種別「自社の業況」D I 値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 20.05	▲50.0	▲7.4	▲11.1	▲30.8
H 20.08	▲46.7	▲47.9	▲17.4	▲57.1
H 20.11(見通し)	▲33.3	▲43.5	▲39.2	▲71.4

⑤ 庄内田川

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 20.05	▲20.5	(▲26.5)	▲14.2	▲20.4	▲15.3	▲27.5
H 20.08	▲29.9	(▲12.6)	▲13.8	▲34.5	▲5.8	▲21.9
H 20.11(見通し)	▲27.6	(-)	▲25.3	▲33.4	▲9.2	▲37.9

(業種別「自社の業況」D I 値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 20.05	▲46.5	0.0	▲26.1	▲4.5
H 20.08	▲36.0	▲34.8	▲36.9	▲10.0
H 20.11(見通し)	▲32.0	▲17.4	▲5.3	▲55.0

⑥ 庄内飽海

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 20.05	▲15.6	(▲20.4)	▲7.7	▲17.5	2.9	▲14.5
H 20.08	▲24.0	(▲19.8)	▲9.4	▲27.1	▲2.1	▲18.8
H 20.11(見通し)	▲29.2	(-)	▲23.9	▲30.2	▲2.1	▲19.8

(業種別「自社の業況」D I 値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 20.05	▲24.1	11.1	▲14.3	▲34.6
H 20.08	▲42.3	▲13.1	▲31.8	▲8.0
H 20.11(見通し)	▲42.3	0.0	▲31.9	▲40.0

Ⅱ. 景気天気図

※ 天気図とは、地域別・業種別に「自社の業況」DI値（前年同期比）を5段階に分けて図解したものです。「天気図の凡例」をご参照のこと。

【天気図の凡例】

特に好調 DI \geq 30	好調 30>DI \geq 10	まあまあ 10>DI \geq ▲10	不振 ▲10>DI \geq ▲30	きわめて不振 ▲30>DI

◆ 前期の概況（平成20年5月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上置	賜庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

◆ 今期の概況（平成20年8月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上置	賜庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

◆ 来期の見通し（平成20年8月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上置	賜庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

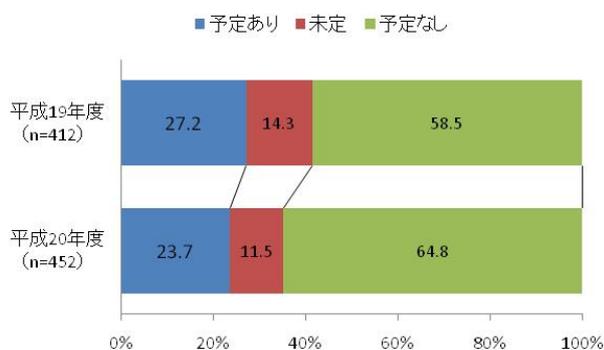
Ⅲ. 特別調査：今年度の設備投資動向について

設備投資に消極的な企業が増加

今年度の設備投資動向について尋ねたところ、今年度中に設備投資を行う「予定がある」と回答した企業の割合は23.7%であった(図表Ⅲ-1参照)。一方、設備投資を行う「予定がない」と回答した企業の割合は64.8%であった。

昨年度の調査と比べると「予定がある」と回答した企業の割合は3.5ポイント低下する一方で、「予定がない」と回答した企業の割合は6.3ポイント増えるなど、県内企業の投資意欲は昨年度と比べて低調となっている。

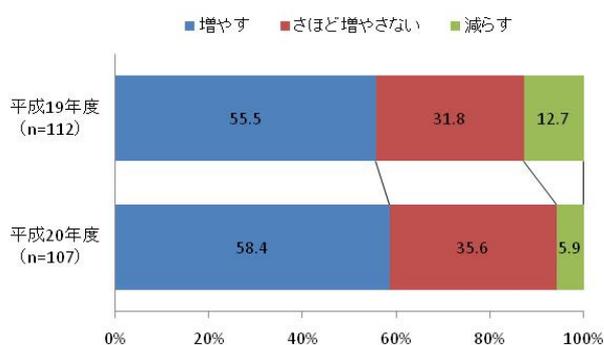
図表Ⅲ-1 設備投資の予定



投資意欲の高い一部の企業が設備投資を下支えする公算が大きい

設備投資の「予定がある」と回答した企業に対して、昨年度の実績よりも投資額を増やすかどうか尋ねたところ、「増やす」と回答した企業の割合は58.4%であった(図表Ⅲ-2参照)。「増やす」と回答した企業の割合は昨年度調査時点と比べても増えていることから、全体的に投資意欲は低調となりつつあるが、投資意欲の高い一部の企業が設備投資を下支えするとみられる。

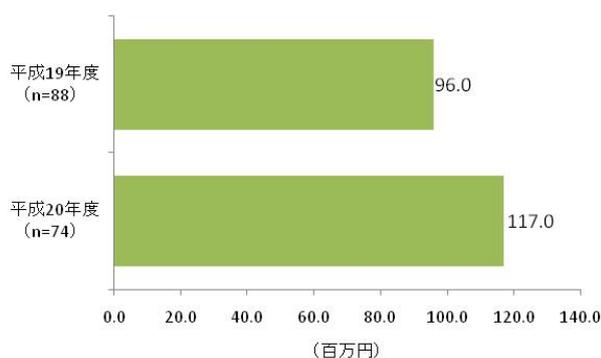
図表Ⅲ-2 今年度の投資意欲



設備投資予定額は平均1億1,700万円

なお、1社あたり平均投資予定額は1億1,700万円で(図表Ⅲ-3参照)、昨年度よりも2,100万円増加した。

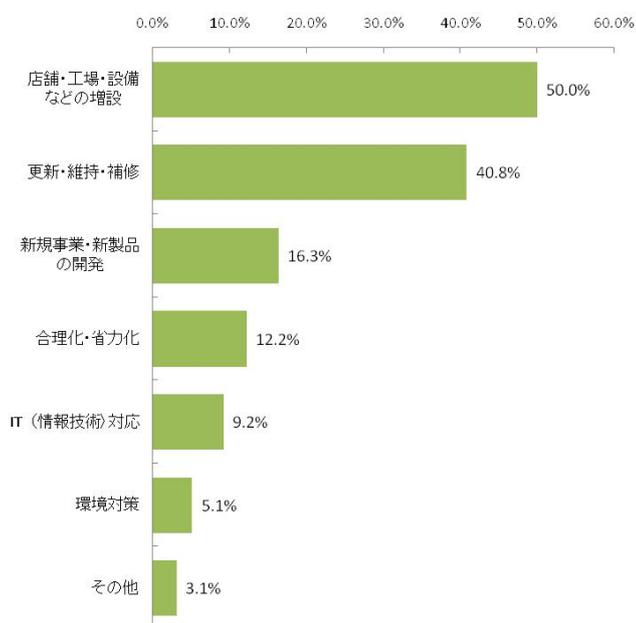
図表Ⅲ-3 今年度の投資予定金額



設備投資はソフトよりもハード重視

設備投資の主な目的について尋ねてみたところ（複数回答）、「店舗・工場・設備などの増設」と回答した企業が最も多く 50.0%であった（図表Ⅲ-4 参照）。次いで「更新・維持・補修」（40.8%）、「新規事業・新製品の開発」（16.3%）の順であった。

図表Ⅲ-4 設備投資の目的（複数回答）



IV. 調査の概要

- 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内の景気動向について把握するために実施した。

- 調査の方法

インターネットを利用したアンケート調査（一部FAXを利用）。

- 調査期間

平成20年8月1日（金）～15日（金）

- 調査の対象企業数および有効回答数（回答率）

調査対象企業数：894社

有効回答企業数：462社（回答率51.7%）

- 地域区分

図表IV-1の通り。

図表IV-1 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

- 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採っている。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は図表IV-2の通り。

図表IV-2 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業のみ）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業のみ）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った

（注）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採っている。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれD I 値を算出する。D I 値とは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況D I 値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況D I 値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向(良くなっているか、悪くなっているか)についても分かる。

ちなみに、他のD I 値についても同様に、選択肢「1. 」(表4「選択肢」欄をご参照のこと)を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

V. 参考資料：基調判断用語の凡例

使用例：景気

<p>(DI 値)</p> <p>+100</p> <p>回復(改善)</p> <p>上向き</p> <p>底離れ</p> <p>底入れ</p> <p>(時間軸)</p> <p>-100</p> <p>拡張局面</p>	<p>景気は回復している</p> <p>景気は回復しつつある</p> <p>景気は回復の兆しがみられる</p> <p>景気は上向いている</p> <p>景気は上向きつつある</p> <p>景気は上向き兆しがみられる</p> <p>景気は底離れした</p> <p>景気は底離れしつつある</p> <p>景気は底離れの兆しがみられる</p> <p>景気は底入れした</p> <p>景気は底入れしつつある</p> <p>景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p>横向き局面</p> <p>一服 → ↑↑↑↑ 一服</p> <p>踊り場 → ↑↑</p> <p>一進一退 → (先行き上昇期待大)</p> <p>横ばい → ↓↓ 踊り場</p> <p>伸び悩み → ↓↓↓↓ 一進一退</p> <p>低迷(低調) → ↓↓↓↓ 横ばい</p> <p>：これまでの回復が止まり、横ばいとなっている</p> <p>(先行き上昇期待小)</p> <p>一進一退：増減を繰り返しているが、水準は不変</p> <p>横ばい：横ばいとなっている</p>	
<p>(DI 値)</p> <p>+100</p> <p>鈍化</p> <p>減速</p> <p>弱含み</p> <p>悪化(減少)</p> <p>(時間軸)</p> <p>-100</p> <p>後退局面</p>	<p>景気は鈍化の兆しがみられる</p> <p>景気は鈍化しつつある</p> <p>景気は鈍化している</p> <p>景気は減速の兆しがみられる</p> <p>景気は減速しつつある</p> <p>景気は減速している</p> <p>景気は弱含みの兆しがみられる</p> <p>景気は弱含みつつある</p> <p>景気は弱含んでいる</p> <p>景気は悪化の兆しがみられる</p> <p>景気は悪化しつつある</p> <p>景気は悪化している</p>

<お知らせ>

F S N会員専用ホームページ (<http://www.net.sfsi.co.jp/cgi-bin/fsn.cgi>) にアクセスすると、統計データの最新版をダウンロードすることができます。こちらも是非ご利用ください。なお、過去の調査レポートや統計データは当社ホームページ (<http://www.sfsi.co.jp/>) 「調査レポート」コーナーからダウンロードすることができます。

<お問い合わせ先>

株式会社荘銀総合研究所

研究開発グループ 熊本／齋藤（信）

〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 荘銀山形ビル8F

TEL : 023-626-9017

FAX : 023-626-9038

E-mail : kenkyuu@sfsi.co.jp

URL : <http://www.sfsi.co.jp/>